

# ガンマナイフと外科手術によるコラボレーション医療を充実 先端機器で脳疾患を早期に発見し、高精度の早期治療を行う

医療法人社団 松弘会

## 三愛病院

### 先端機器をフル活用し 高度診断と早期発見を実現

**三愛病院**では、脳の病気の早期発見と早期治療を徹底しています。脳疾患について24時間、365日の救急医療体制を敷き、地域密着の医療を実現しています。

**小原** 脳疾患は脳梗塞や脳内出血、くも膜下出血などの脳卒中や脳腫瘍、神経外傷、パーキンソン病、てんかんなど、診療する患者さんは多種多様です。

**猪野** 30代、40代の働き盛りの方の脳卒中が多くなっています。糖尿病や高血圧、喫煙、多量飲酒などの生活習慣病が原因として

挙げられます。

**小原** 循環器系で血管が狭窄、閉塞している方は、当院の場合、全身を診て総合診断することを基本にしています。例えば頸部内頸動脈狭窄症が見つかった場合は、頸動脈内膜剥離術（CEA）や頸動脈ステント留置術（CAS）などで即時に治療するようにしています。

**三陽** 脳の病気の早期発見が大事のため、全国に先駆けて導入した320列CT（コンピュータ断層撮影法）やMRI（核磁気共鳴画像法）3・0テスラなどの先端機器をフル活用した検査が威力を発揮しています。

**平澤** MRI3・0テスラは、より微細な病変も検出でき、正確な診断に寄与します。

**落合** てんかんの場合、高精度のMRI画像は的確な診断に結びつきます。パーキンソン病では、

脳深部刺激療法（DBS）といって視床下核に刺激電極を入れるのですが、MRI3・0テスラがあればより正確な場所に設置することができま。

**四方** 脳腫瘍などは、悪性、良性にかかわらず、検査で早期に見つけて、大きくなる前に治療するこ

とが大切です。

### 精度の高い安心手術を行い ガンマナイフ治療で実績を上げる

**平澤** 脳神経外科の手術では、脳卒中や脳腫瘍、外傷などの顕微鏡下手術を中心に行っています。

**猪野** ナビゲーションシステムや術中モニタリングなどの先端機器を導入し、精度の高い安心手術を実現しています。

**小原** 術後、障害の残る可能性が高い脳腫瘍に対しては、埼玉県



平澤 研一 脳神経外科医

ひらさわ けんいち  
1990年、香川大学医学部卒業。2009年、三愛病院に勤務、救急部長。日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医

を前提とした摘出術や各種モニタリングを利用した覚醒下手術などを行っております。

**三陽** ガンマナイフ治療も高い実績を上げています。2013年1月〜12月実績は612件で、04年8月〜14年6月では約5000件に上ります。

**林** 転移性脳腫瘍の場合、85%が命を落とすといわれていますが、ガンマナイフは症例にもよりますが、85%の方を治すことができます。

**落合** ガンマナイフは開頭をせず、脳腫瘍などの脳疾患を治すことができます。脳神経外科では一番の低侵襲治療です。  
**四方** 高齢のがん患者さんで薬物療法などで体力が落ちている方の場合、侵襲が少ないガンマナイフが効果的なこともあります。

### 三陽 輝久 理事長

わたよう・てるひさ  
1975年、東邦大学医学部卒業。85年、三愛病院設立。97年、医療法人社団松弘会理事長。1993年、埼玉県で先駆けて腹腔鏡下手術を実施。2005年2月に当日立位、歩行が可能な人工骨頭置換術を学会で発表している



### 小原 琢磨 脳神経外科部長

おぼら・たくま  
1990年、浜松医科大学卒業。2006年、三愛病院に勤務、脳神経外科部長、理事長補佐。埼玉医科大学総合医療センター非常勤講師。自治医科大学附属さいたま医療センター脳神経外科非常勤医師。日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医



### 猪野 裕通 副院長 脳神経外科医

いの・ひろみち  
1988年、滋賀医科大学卒業。同年、東京女子医科大学勤務。96〜98年、アーカンソー州立医科大学脳神経外科留学。2008年、三愛病院に勤務、副院長。日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医

**林** 日帰り治療が可能で、朝来院し、夕方には家に帰ることができま。患者さんにとって、精神的な負担がなくなっています。

**小原** 私の場合、外科手術とガンマナイフ治療を両方手がけています。通常、担当の違う医師がやることを1人でできるため、ガンマナイフがだめなら手術と

ます。

**落合** ガンマナイフと外科が対立する病院もありますが、当院では9回2アウトまで外科が投げて、残りのクローザーとしてガンマナイフといったことも可能で、コラボレーション医療が成果を上げています。

**小原** てんかんについては、当院は埼玉県では治療が行える数少ない病院の一つです。

**落合** てんかんは薬物療法が中心ですが、内側側頭葉てんかんのように発作の震源が海馬や扁桃体などに限られている場合は、それを外科手術で切除します。てんかんは治療すれば治るものもあり、また発作の頻度を減少させることもできます。

### 一人で心配せずに 検査を受けてみよう

**小原** 最近若年層の脳卒中が増

加している印象があります。何かおかしいと思ったらすぐに受診してください。

**猪野** 家族に脳疾患のある方がいる場合は、脳ドックや健診を受けたほうがいいです。結果に少しでも不安があれば、セカンドオピニオンを受診するようにしましょう。

**平澤** 脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血は、誰もがなり得る病気です。働き盛りの人は仕事を優先しがちですが、「今から病院へ行くのでよろしく」と、仕事より病院を優先してください。

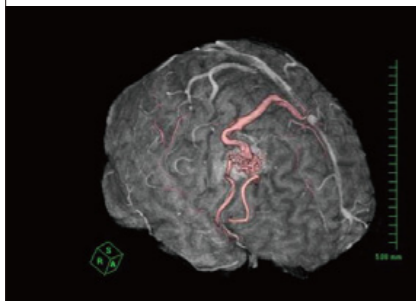
**林** いつも人の心と人生を手術する気持ちで診療に臨んでいます。世界レベルの治療をさせていたいただきますから、どんな病気の方も気軽に外来に来てほしいですね。

**落合** 三愛病院のモットーは早く病気を見つけて、早く治療することです。外科の手術道具もバージョンアップしているので、怖いイメージを持たずに治療を受けてください。

**四方** 検査結果の多くはシロですが、クロを見落とさないことが大事といえます。患者さんは気になる症状があれば、一人で心配せずに検査を受けてみてください。  
**林** 2015年6月に国際定放射線治療学会（ISRS）学術

### 四方 聖二 脳神経外科医

よも・しょうじ  
1997年、信州大学医学部卒業。2007〜08年、フランス マルセイユC.H.U Timone臨床研究員。2009年、三愛病院に勤務。さいたまガンマナイフセンター脳神経外科部長。13年、相澤病院がん集学治療センター放射線治療部門ガンマナイフセンター長。信州大学医学部委嘱講師。日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医



(写真左) MRI3.0テスラで撮影したAVM（脳動静脈奇形）の画像  
(左下) 三愛病院さいたまガンマナイフセンターに設置されたガンマナイフパーフェクション



人工骨頭置換術  
椎体形成術 当日  
歩行の動きが見ら  
れます。



QRコード対応携帯をご利用の方は  
コードをカメラで読み取りアクセスし  
てください

医療法人社団 松弘会 **三愛病院**  
埼玉県さいたま市桜区田島4-35-17  
TEL.048-866-1717 (代)  
http://www.sanai.or.jp

診療科目：外科、整形外科、脳神経外科、内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、リハビリテーション科、放射線科、形成外科、泌尿器科、麻酔科（長野治和）、呼吸器外科、リウマチ科、心臓血管外科、皮膚科、歯科、歯科口腔外科